

\\ 移住前と生活は どう違いますか? // 先輩移住者のきほう暮らし



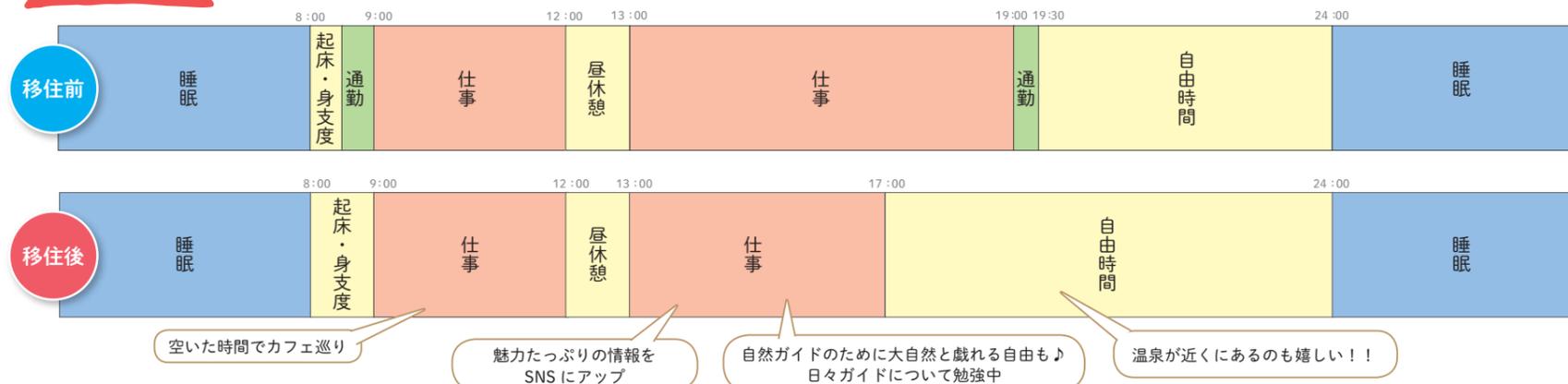
移住 4 年目 佐竹さん

自然に惚れ込み 紀宝町へ移住。 大好きを仕事へ!!

私は、大阪で生まれ育ち大学生の頃に自然に魅力を感じるようになりました。その後和歌山県で林業関係の仕事をする中で、この地方を訪れる機会があり、移住の決め手となりました。この地方は、自然があるべき姿で残っていることが多く魅力的です。特に滝好きの私としては、観光開発されていない知る人ぞ知る滝などがあり、飽きることなく自然を満喫しています。移住してからは、地域おこし協力隊として活動してきましたが、これからは、この地方の魅力を活かした自然ガイドを行っていきます。

移住後は、仕事先の近くに越したこともあり、通勤時間がなくなったり、いい意味で仕事への取り組み方が変わり時間的にも余裕ができて楽しく過ごせています。

生活サイクル



紀宝町での休日の過ごし方



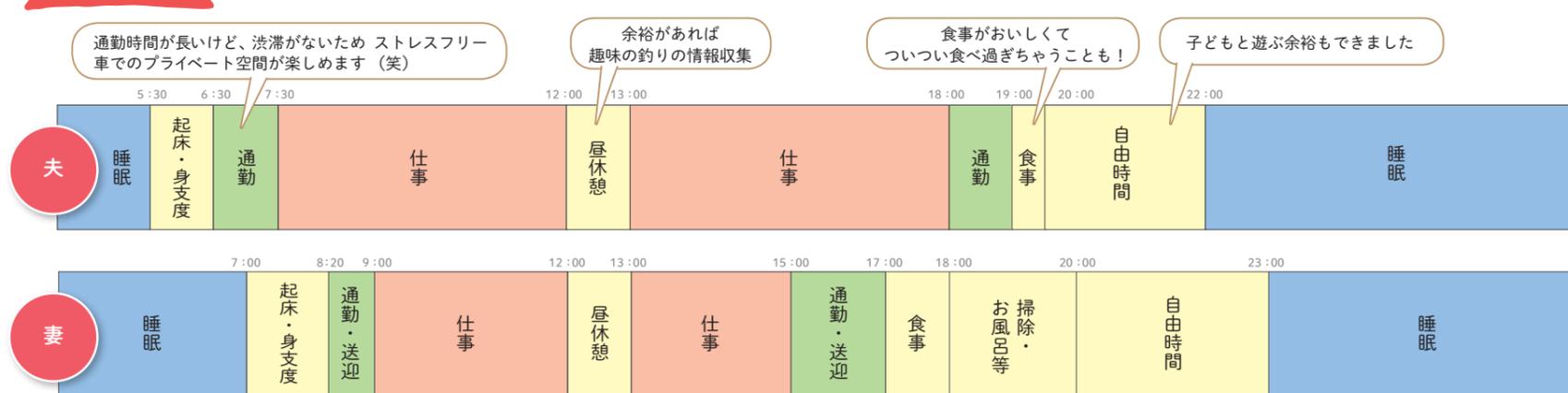
- 1 大好きな滝・川を活かしたカヌー体験。
- 2 これまた大好きな滝での滝つぼ飛込体験。自然が作り出したウォータースライダーです。
- 3 ここでしか体験できない滝の前でのテントサウナ。

これからは、ガイド業としても楽しみますよ!

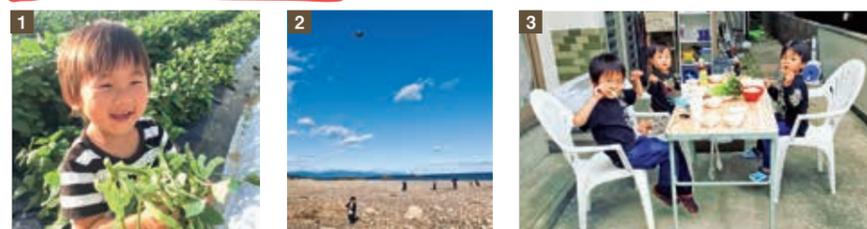
自然と人の 温かみの中での子育て

私はもともとこの地方で生まれ育ちました。小さな頃から都会への憧れがあり、高校卒業後に大阪の企業に就職しました。そこで結婚し、子どもが生まれたことをきっかけに自然と人の温かみが溢れる田舎で子育てがしたいと考え Uターンを決めました。こちらでの生活は、都会での生活と比べると収入が減りましたが、駐車場代が大幅に減りました。車が必要な地域のためガソリン代の出費がありますが、都会での生活の公共交通機関の料金とあまり変わりはありません。数万円の家賃で一軒家が借りられることは、子育てする中では非常に重要でした。あと、近所の方から時々もらえる野菜もおいしいです。都会での生活は仕事に追われ、子どもとの時間はありませんでしたが、今では、子どもとの遊ぶ時間も増えました。今後は、私が生まれ育った自然の魅力を子どもに伝える中で温かい家庭を築いていきたいです。

生活サイクル



紀宝町での休日の過ごし方



- 1 自宅の近くの畑で枝豆が取れました。
- 2 近くの海岸で家族みんなで風あげ。正月休みも満喫。
- 3 自宅の庭で BBQ。いつもおいしいご飯がよりおいしい♪

移住 4 年目 大倉さんご家族